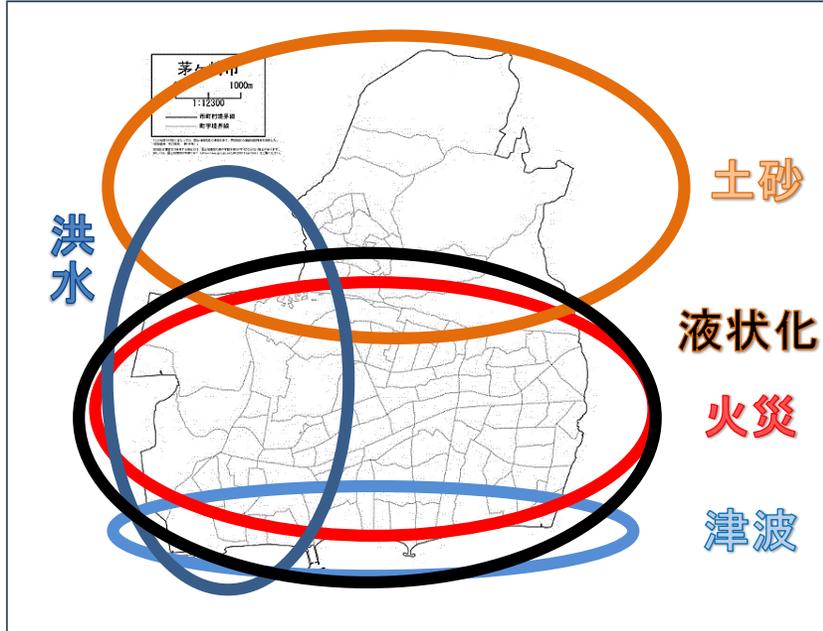


自治体の紹介
背景

現状の課題



茅ヶ崎市は地域ごとに異なる災害リスクがあります。まったくリスクのない地域はありません。

また、災害時の避難のタイミングとしては、
・地震→発災後（予測ができない）
・風水害→発災前（ある程度の予測可）
といった大きな違いがあります。

近年の激甚化・多発化する災害への避難対策の推進には...
▶▶ 避難所の確保や資機材の整備等とあわせて
▶▶ 市民の防災意識の醸成により、自助・共助の力の強化が必要



本市では、避難行動要支援者への避難対策や防災資機材の整備、自主防災組織の活動促進など、様々な取り組みを進めています。

防災啓発については、防災訓練や講座・研修会等の開催、消防防災フェスティバルや啓発紙、防災動画等による取組を進めているところです。

こうした継続的な取り組みにより、一定層への防災意識の向上が図られる一方で、必ずしも市民全体への自助力・共助力の強化につながっていないといった課題があります。

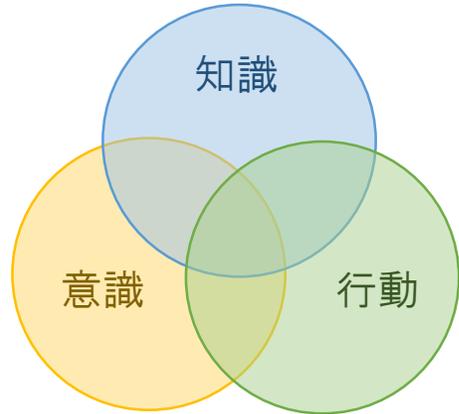


事業の目的



事業内容

市民の防災意識の醸成と 防災行動の実行を図る！



現状

意識変容

行動変容

目的

- 「自分の命は自分で守ることができる」
「家族や大切な人を守ることができる」
「地域で助け合い協力できる」
「支援が必要な人に手助けできる」
- 「災害時をイメージし、自分自身や家族を守るための行動を話し合っている」
「家庭での備え（備蓄や家具の転倒防止等）に取り組んでいる」
- 「災害時は他人事ではなく自分事」
「住んでいる地域のリスクを知っている」
「災害への備えは必要だと思う」
「備えるべきものを知っている」
- 「自分には関係ない」
「住んでいる地域では災害は起きない」
「災害への備えが必要とは思わない」
「何を備えていいかわからない」

- 防災を自分事に！▶▶ 災害の疑似体験（起震車や濃煙体験、VR技術を活用した体験）
- 防災知識の理解促進！▶▶ 視覚的分かりやすい資料での啓発
- 市や地域の取組と企業等が協力・連携した防災啓発の推進！



得られる成果等

成果・解決される地域課題

- 市民一人一人の意識変容、行動変容に伴う、自助力や共助力の向上
→防災をきっかけとした、
平常時からの地域コミュニティ（たすけあい意識）の醸成
- 自助力や共助力の向上に伴う、真に必要かつ実効性のある避難先や資機材の整備



寄附をするメリット等

企業のメリット/企業との連携イメージ

- 寄付による社会貢献を通じた企業のイメージアップや認知度の向上
- 地域社会の活力向上への貢献、
多様な主体との新たな関係の構築

